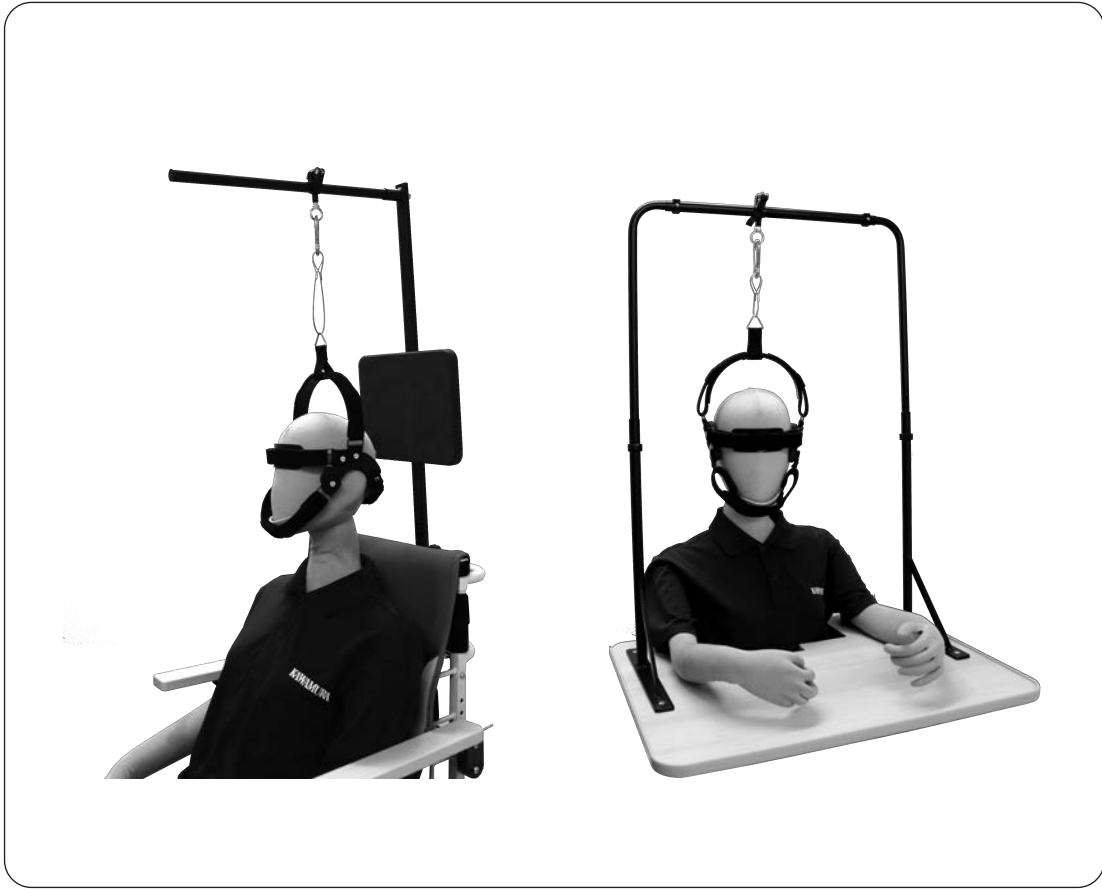


ヘッドコントロールシステム

取扱説明書



この度は、弊社の製品をご購入いただき誠にありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みいただき、製品を正しく安全にお使いください。
お読みになられた後は、保証書とともに大切に保管し、必要に応じくりかえし
お読みください。

※取扱説明書の内容は、製品の仕様変更などにより予告なく変更する場合があります。
必ずご購入された製品に梱包されている取扱説明書でご確認ください。

K パシフィックサプライ株式会社

転載複写厳禁

※Kマークは川村義肢株式会社の登録商標です。
※製品に関するお問い合わせは本取扱説明書最終ページをご参照ください。

ヘッドコントロールシステムとは……………

ヘッドコントロールシステムは理学療法士の手から生まれた、頭部保持具です。
頭部コントロール機能を促し、環境を探索するための、能動的装具システムとして使用します。
脳性まひや重症心身障害等による機能的制限に対して、頭部の保持が行いやすくなることで、
視覚機能や上肢機能が、楽に発揮されやすくなり、活動経験やコミュニケーションの幅が広がります。

富田林障害児者医療福祉センター
四天王寺和らぎ苑
理学療法士 榎勢 道彦
理学療法士 大嶋 志穂

もくじ

1. 安全にご使用いただくために ……………	P. 3
2. 構成部品と各部の名称 ……………	P. 4
3. 仕様 ……………	P. 6
4. ご使用前の点検・準備 ……………	P. 6
5. フレーム組み立て・取り付け方法 ……………	P. 7
6. 装着方法 ……………	P. 9
7. 調整方法 ……………	P. 10
8. お手入れ方法 ……………	P. 11
9. 保管と廃棄方法 ……………	P. 11
10. ご使用前の点検チェックリスト ……………	P. 11
11. 保証とアフターサービス ……………	P. 12
12. 保証規定 ……………	P. 12

絵表示について

この取扱説明書では色々な絵表示をしています。これは本製品を安全に正しくご使用いただき、お使いになる人々に加える恐れのある危害や損害を未然に防ぐための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解の上本文をお読みください。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用中に不具合を生じ、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用中に不具合を生じ、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。

1. 安全にご使用いただくために



警告

誤った使い方をしたときに、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

本項目は、P.4の「2.構成部品と各部の名称」と併せて、お読みください。

- (1) 介助者をお願いします。本製品を使用中は、目を離さないでください。
そして、次のようなことに注意して頂き、安全にご使用願います。
- (2) 介助者は、使用方法や取扱注意事項等が理解できるまで、ご使用にならないでください。
- (3) 必ず医師の指示に従って使用してください。
- (4) 本製品は頭部にかかる重さを免荷する器具です。
頸椎を牽引する器具として使用しないでください。
- (5) 使用目的以外のご使用はしないでください。
- (6) 必ず体幹部が確実に固定された状態で使用してください。
- (7) 製品の装着は確実に行ってください。
(特にベルト部分の固定、解除の際には確実に操作してください。)
- (8) 装着の際は、ベルトにより適切な締め付けを行い、正しい位置を保持してください。
- (9) 使用中に移動は行わないでください。
- (10) 使用前には必ず保守点検を行ってください。(P.11「10.ご使用前の点検チェックリスト」参照)
また、保守点検を行っていない場合は使用しないでください。
- (11) 修理が必要となった場合は必ず販売店へご連絡ください。
無断で修理、分解、改造はしないでください。
- (12) 異常と思われたら、直ちに使用を中止して、販売店へご連絡願います。



注意

誤った使い方をしたときに、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- (1) 本製品の耐荷重は15kg未満(手荷物等の積載物を含む)です。
15kg以上では使用しないでください。
- (2) 直射日光のあたる場所や炎天下の車内に長時間放置したり、熱器具(ストーブ等)の近くで使用しないでください。熱により変色や変形する恐れがあります。
- (3) 装着部に発赤やかぶれ、痛みが生じた場合、直ちに医師の指導を受けてください。
- (4) 使用にあたっては、感染症の予防の為にスプレー式のアルコール消毒剤の使用をお勧めいたします。
- (5) 装着や使用の際、継手等の可動部で身体の一部や衣服等を挟んだりして傷つける場合がありますので取り扱いには注意してください。
- (6) 本製品を装着したまま移動しないでください。

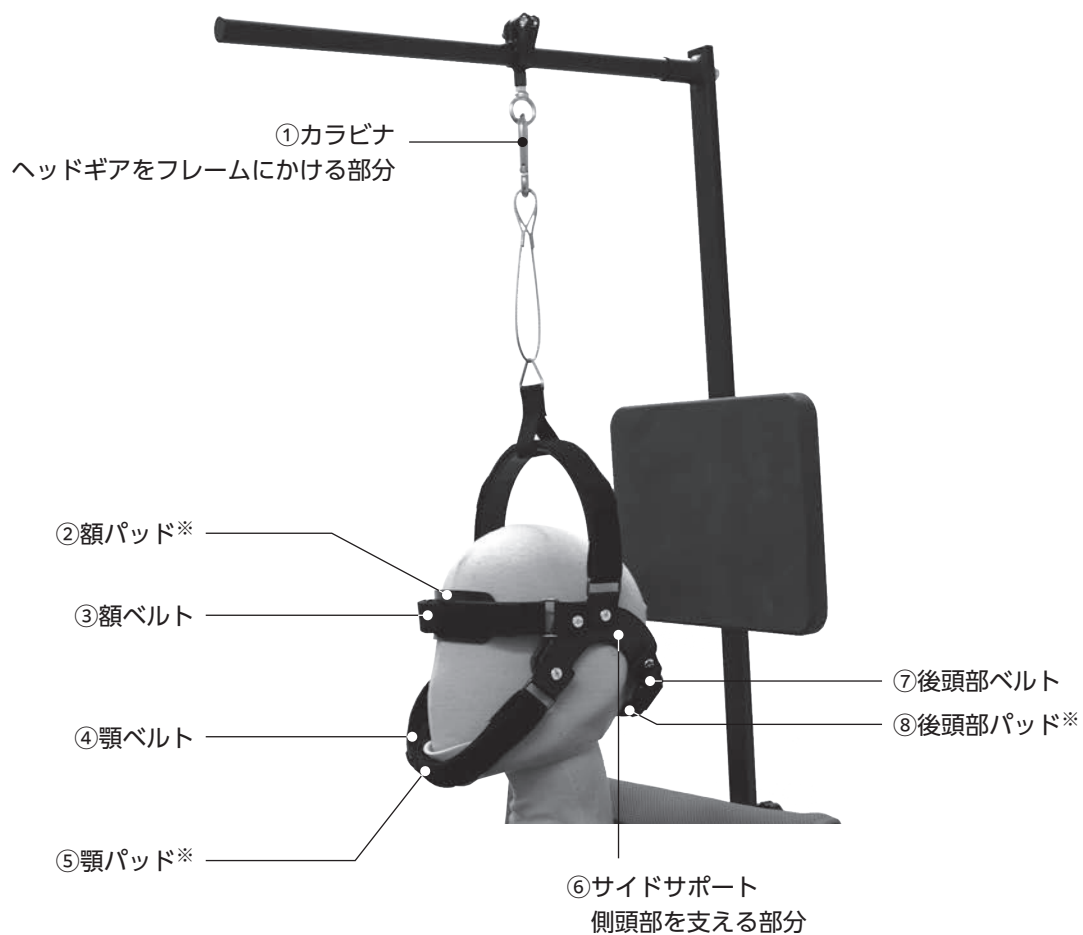
重要なお知らせ 本製品を使う上でのご注意と、本取扱説明書の重要なお知らせです。

- (1) 製品の不断の改良により、詳細において本書の内容と異なる場合があります。
不明な事柄についての問い合わせは裏表紙をご参照ください。
- (2) 本書中の図や写真は説明優先の為に、一部を省略または抽象化した表現になっている場合があります。

2. 構成部品と各部の名称

本製品は、下記の部品で構成されています。

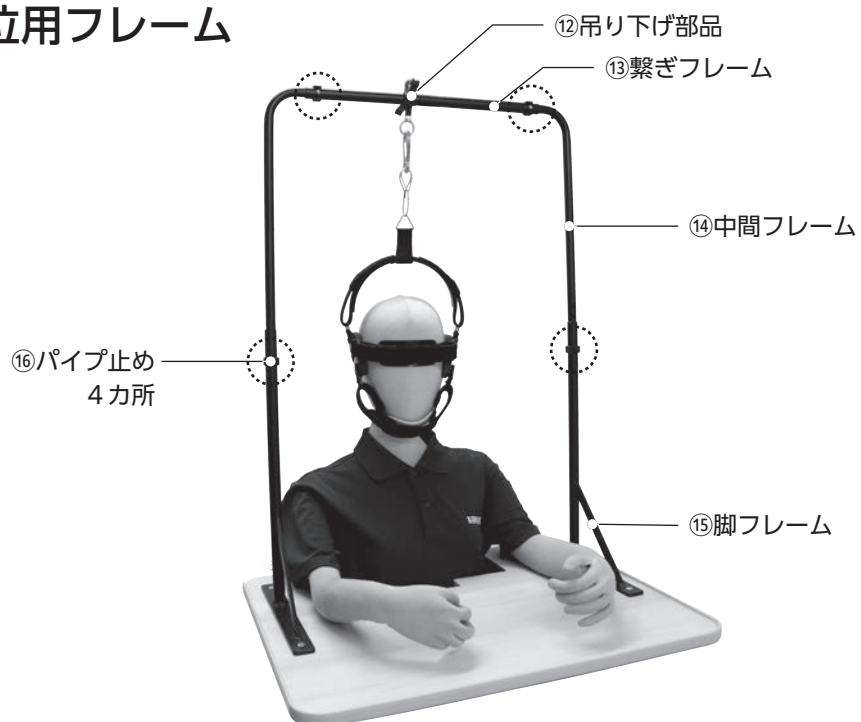
ヘッドギア



● 座位用フレーム



● 立位用フレーム



3. 仕様

本製品の仕様は下記の通りです。

(1) ヘッドギア

- サイズ(頭部周径)：Sサイズ430～570mm、Mサイズ520～610mm
- 材 質：ポリアミド、ポリエステル、ポリプロピレン、
ポリエチレン、シリコンゴム、鉄、アルミ
- 重 量：約0.3kg
- 耐荷重：15kg

(2) 座位用フレーム

- サイズ：720mm×480mm×260mm
- 材 質：鉄
- 重 量：約1kg
- 耐荷重：15kg

(3) 立位用フレーム

- サイズ：750mm×570mm×300mm
- 材 質：鉄
- 重 量：約2.5kg
- 耐荷重：15kg

4. ご使用前の点検・準備



注意

本製品に破損や異常がないか、ご使用前に必ず各部を点検してください。
異常状態のまま、絶対に使用しないでください。

- (1) 各部品がゆるみやガタツキがなく取り付けられているか
- (2) 各ベルト類に損傷や裂け等はないか
- (3) 縫製部分のほつれはないか
- (4) 面ファスナーに接着不良はないか
- (5) 各部にひび割れや欠け、変形等はないか
- (6) 各部のネジやカシメ部分に、ゆるみやガタツキはないか
- (7) その他の異常はないか

万一破損や異常が発生した場合はそのまま使用せず、必ずお問い合わせ先にご連絡ください。

異常状態のまま、絶対に使用しないでください。

※点検には「10. ご使用前の点検チェックリスト」をご利用ください。

5. フレーム組み立て、取り付け方法



注意

操作する場合は、指などを挟まないように注意してください。

(1) 座位用フレームの場合

注意事項：座位用フレームと姿勢保持装置との取り付けには付属の金具を使用ください。もしくは川村義肢「PCJ-04 1CH-0-BA」「PCJ-04 1CH-S-BA」をご使用の場合は互換性があるため金具の取り換えが必要なく使用いただけます。

1. フレームを組み合わせる。

縦フレームのパイプに横フレームを挿入しワッシャー、バネワッシャーを入れてボルトで止める。



3. 枕を取り付ける。

縦フレームに枕を通しノブネジを締めて止める。



2. 吊り下げ部品を横フレームに取り付ける。

レバーを開き横フレームに通し、再度レバーを締めて止める。



4. 座位保持装置への取り付け

ヘッドレストを座位保持装置から取り外し、組み立てたフレームを取り付ける。



(2) 立位用フレームの場合

1. 脚フレームと中間フレームを組む。

それぞれの脚フレームに中間フレームを挿入し付属のパイプ止めで止める。



3. 1で組み合わせたものを向かい合わせにし、パイプ止めで繋ぎフレームと止める。

取り付けるテーブルのサイズに合わせて止める穴を決める。



2. 繋ぎフレームに吊り下げ部品を取り付ける。

レバーを開き繋ぎフレームに通し、再度レバーを締めて止める。



4. 立位保持装置に取り付ける。

テーブルにフレームの位置を決める。フレーム足の穴位置にM6皿ネジでテーブルと固定する。



6. 装着方法



警告

身体支持部を支えながら操作を行ってください。急に動き出したり、急に落下してけがをすることがあります。

取り付け・取り外し・調整の方法は動画でも確認できます。
下記のQRコードからアクセスしてください。



ヘッドギア動画



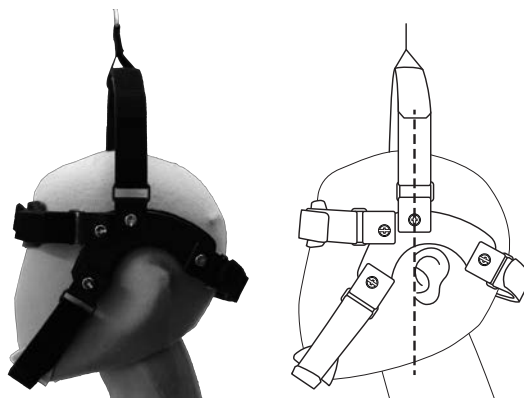
座位用フレーム動画



立位用フレーム動画

(1) ヘッドギア部

- ①後頭部に後頭部パッドを当てサイドサポートの吊り下げ軸が耳の前方(図を参照)になるようにベルトを締める。
- ②額パッドが額に当たる様にベルトを締める。
少しきつめで止めるようにしてください。
- ③顎ベルトを止める。顎ベルトはあくまで補助のためきつく締めすぎないように注意してください。
きつく締めすぎると食い込み、跡になる可能性があります。
- ④サイドサポートが適切な位置にあるか確認してください。
- ⑤最後に上方向に引っ張りベルトに緩みやズレが無いか確認してください。



(2) 座位用フレーム

- ①座位保持装置に座り、全てのベルトを締め身体を固定してください。
- ②フレームの高さを調整してください。
- ③座位保持装置のティルトをゆっくり後傾しヘッドサポートで頭部を支えてください。
枕の高さが足りない場合はタオルやスポンジを入れて調整してください。
- ④ヘッドギアを装着します。
- ⑤ヘッドギアをフレームに取り付けます。
- ⑥ティルトをゆっくり起こします。
- ⑦取り外す際は①～⑥を逆の手順で行ってください。

(3) 立位用フレーム

- ①ヘッドギアを装着します。
- ②フレームの高さを調整します。
- ③立位保持装置に立ちベルトを全て締め身体を固定してください。
- ④カラビナを持ち頭部を支えながらフレームにカラビナをかけます。
この際2人組で行うとやりやすいです。
- ⑤取り外す際は①～④を逆の手順で行ってください。
取り外す際はしっかり頭部を支えている状態でフレームからヘッドギアを外してください。
立位保持装置から降りた後ヘッドギアを外してください。

7. 調整方法

(1)ヘッドギア部

各部ベルトの先端についている面ファスナーを外す。

ベルトを適切な長さにカットする。

この際にベルトの先の角を軽く落としておくとカンに通しやすくなります。



吊り下げた状態で操作をしないでください。落下してけがをする恐れがあります。

(2)座位保持用フレーム

頸部継手のノブを緩め高さを調整します。その後再びノブを締めて固定する。

吊り下げ部品のレバーを緩め頭の位置に合わせてレバーを締める。



(3)立位保持用フレーム

左右のパイプ止め金具を抜きます。高さを調整し再び差し込む。

吊り下げ部品のレバーを緩め頭の位置に合わせてレバーを締める。



8. お手入れ方法

日常は下記のようにお手入れを行い、大切にお使いください。

(1) ヘッドギア部

●シリコンゴム部分

柔らかい布で乾拭きしてください。

汚れがひどい場合は、硬くしぼった布で拭いた後、

柔らかい布で乾拭きしてください。

●クッション部分

柔らかい布で乾拭きしてください。

(2) 座位保持用フレーム

●金属部分、クッション部分

柔らかい布で乾拭きしてください。

(3) 立位用フレーム

●金属部分

柔らかい布で乾拭きしてください。

9. 保管と廃棄方法

水分や直射日光等をさけ、日陰で保管してください。

各自治体の指示にしたがい廃棄処分してください。

10. ご使用前の点検チェックリスト



注意

本製品に破損や異常がないか、ご使用前に必ず各部を点検してください。
異常状態のまま、絶対に使用しないでください。

[ご使用前に必ず次の点検を行ってください。]

日付	年	年	年	年	年	年	年	年
年月日	月	月	月	月	月	月	月	月
日	日	日	日	日	日	日	日	日
チェック項目								
各部品がゆるみやガタツキがなく取り付けられているか								
各部品がゆるみやガタツキがなく取り付けられているか								
各ベルト類に損傷や裂け等はないか								
縫製部分のほつれはないか								
面ファスナーの接着不良はないか								
各部にひび割れや欠け、変形等はないか								
各部のネジやカシメ部分に、ゆるみやガタツキはないか								
その他の異常はないか								

万一破損や異常が発生した場合はそのまま使用せず、必ず販売店にご連絡ください。

異常状態のまま、絶対に使用しないでください。

本頁はコピーして点検にご利用ください。

11. 保証とアフターサービス

保証期間中は、保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

保証期間経過後の修理は、修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

<修理ご相談窓口>

製品の修理のご相談は、販売店までお問い合わせください。

12. 保証規定

I. 保証の範囲

1. 保証期間中に品質の不完全に基づく故障を生じた場合は、この保証書により無料で修理致します。

2. 保証期間はご購入後1年間です。

3. 但し、次の場合は保証期間中でも有料になります。

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| (a) 取り扱い過誤による故障 | (d) 消耗部品及び各部の劣化による故障・損傷 |
| (b) 製品に改良を加えた場合の故障 | (e) 保証書 |
| (c) 天災、地震等による故障 | (f) 保証書のご提示がない場合 |

4. 以上の保証は日本国内においてのみ有効です。

5. この保証によるお客様の法律上の権限を制限するものではありません。

II. サービスのご用命

保証期間中、万一故障が生じた場合は、販売業者へ保証書を添えてお申し出ください。

III. 保証書の再発行は致しませんので大切に保管してください。(取扱説明書の再発行は致します。)

品質保証書			
本製品については上記記載の「保証規定」により正常な使用状態において、故障が生じた場合に限り ご購入日より「1年間」無償で修理致します。			
品名		ヘッドコントロールシステム	
お客様	ご住所		
	電話		
	お名前		
お買い上げ日	年 月 日	保証期間 購入日より 1年	
販売店	社名		
	住所		

●製造元

川村義肢株式会社

●販売元

k パシフィックサプライ株式会社

大東本社 〒574-0064 大阪府大東市御領1-12-1

TEL.072-875-8008 FAX.072-875-8010

<https://www.p-supply.co.jp/>

販売店

※取扱説明書の著作権はパシフィックサプライ株式会社に帰属しており、許可なく取扱説明書の全て、または一部を複製することはお断りいたします。